

# 育成機会付与の例（文部科学省）

（文部科学省 I 種採用パンフレットより）

## ●他省庁への出向

物の見方や考え方の幅を広げ、異なる分野の行政に携わる人達との交流を深める観点から重要な意味をもつため、積極的に行っています。



## ●留学制度

人事院の留学制度のほかに、文部科学省の留学制度として宇宙関係・原子力関係制度があります。



## ●地方自治体・国立大学法人等への出向

地方自治体や国立大学法人等の要請に応じ、都道府県や市区町村の教育委員会、知事部局、各国立大学法人の事務局や独立行政法人等に出向します。

学校現場の教職員や文化関係者、国立大学法人の事務職員や研究者等と一緒に教育、科学技術・学術、スポーツ、文化等を考えていく大変貴重な経験となっています。



## ●在外公館等での海外勤務

ボーダーレスの時代において、これからの行政には国際的な視点が欠かすことができなくなっています。外務省に出向して現地の大使館で外交官として勤務したり、国際機関に派遣されて国際公務員として活躍したりという道も開かれています。



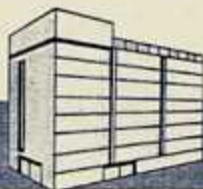
## ●文部科学省 新規採用職員等研修

新規採用職員に対して職務に必要な基本的、一般的な知識を習得します。



## ●人事院初任行政研修

国民全体の奉仕者としての使命を自覚させるとともに、合宿生活による研修の場を通じて相互理解を深め、政府職員としての一体感を体得させることにより、行政の総合的かつ効率的な遂行に資することを目的とします。



## ●文部科学省職員 教育行政等実務研修

教育委員会、国立大学法人等の実務を経験させることにより、国及び地方における教育行政の充実に資することを目的とします。

